

セキド、世界が熱い視線を注ぐバレリーナ 永久メイとパートナー契約を締結

株式会社セキド（本社・東京都新宿区、社長・関戸正実、証券コード：9878）はマリインスキー・バレエ ファースト・ソリストであるバレリーナ 永久メイとのパートナー契約を締結しました。



永久メイさんとのパートナー契約について

社会貢献活動の一環として、文化・芸術を通し、より豊かな未来のため、当社は「永久メイさん」とパートナーシップ契約を結びました。永久メイさんとの協力や支援を通して SDGs 達成に貢献していきます。

永久メイ プロフィール

2000年5月25日兵庫県宝塚市出身。現在24歳。

深田真紗子バレエアカデミーで学び、ユース・アメリカ・グランプリ（YAGP）のジュニア部門で1位受賞。13歳でモナコ王立プリンセス・グレース・アカデミーに入学。15歳の時にマリインスキー・バレエのファテーエフ監督に認められ、国際バレエ・フェスティバルの『ラ・バヤデル』の舞台に立つ。卒業と同時に研修生としてマリインスキー・バレエに加入。わずか18歳でセカンド・ソリストに昇格。2018年『くるみ割り人形』大晦日公演の主役に抜擢されるなど、主要ソリストの役を踊る。2021年にはファースト・ソリストに昇格

した。主なレパートリーは《眠れる森の美女》《くるみ割り人形》《ジゼル》《ロミオとジュリエット》《ラ・シルフィード》の主演、《ジュエルズ》のダイヤモンドなど。

テレビ、新聞・雑誌・Web などメディア出演も多く、注目のバレリーナとして各方面から期待が寄せられている。2020年には『Forbes JAPAN』の「世界を変える30歳未満の30人」、2021年には『Forbes ASIA』でも30人に選出された。

(永久メイ公式ウェブサイト <https://may-nagahisa.com/>)

この件に関するお問い合わせ先

<http://www.sekido.com/contact>